

令和5年12月29日

## エフビットコミュニケーションズ株式会社へのサステナブル・ローンの取組みについて ～ 「とくぎんサステナブル・ローン」 ～

トモニホールディングスグループの株式会社徳島大正銀行は、エフビットコミュニケーションズ株式会社（京都府京都市、代表取締役：吉本 幸男）に対し「とくぎんサステナブル・ローン」を取り組みましたので、お知らせいたします。

「とくぎんサステナブル・ローン」は、お客さまの環境に配慮した取組みやSDGsへの取組みに対して積極的に後押しすることを目的とした融資商品です。

この度、エフビットコミュニケーションズ株式会社が新たに導入したバイオマス発電所（高知県長岡郡本山町）の炭化燃料製造設備は、竹や農業残渣を炭化し、バイオマス発電所の燃料として再生利用できるものです。

当行は、今後も地域金融機関として持続可能な社会の実現に向け、お客さまのSDGs・ESGへの取組みを積極的に支援してまいります。

### 記

#### 1. 企業概要

- (1) 企業名 エフビットコミュニケーションズ株式会社（代表取締役：吉本 幸男）
- (2) 本社所在地 京都府京都市南区東九条室町 23
- (3) 事業内容 電気業

#### 2. 資金使途

バイオマス発電所の炭化燃料製造設備導入に伴う設備資金

#### 3. バイオマス発電所の炭化燃料製造設備の特徴

- (1) バイオマス発電の効率的な燃料を製造し、持続可能なバイオマス発電を実現できる
- (2) バイオマス系廃棄物を炭化して再利用し、バイオマス発電での原料調達の課題を解消する
- (3) 新たな脱炭素の取組みを実現し、環境に対する貢献度を高められる
- (4) エネルギーの再生利用と環境への配慮を両立させ、新しい脱炭素社会の一翼を担う

※SDGs 「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」

17の目標と169のターゲットから構成される2030年までの世界共通目標のこと。  
貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会など、持続可能な開発のための諸目標を達成すべく様々な取組みを行なっています。



以上